

知っていますか?
札幌の冬のこと。

雪学習 NEWS

札幌市内
小学校
教諭向け

Since 2016

雪学習NEWSでは、札幌市の小学校教諭を対象に、札幌の冬についての話題や知識などの情報を、冬のスーズンを中心に、定期的にをお届けします。

No.14

春のおとずれ

雪どけも進み、春が近づいてきました。今年度のニュースレターも今号で最後になります。最終号は春を告げる「雪どけ」と「早春の花」についてお届けします!

札幌市の水源は豊富な雪どけの水が大きく関係しています。この時期はまさにその雪どけ水がわたしたちの飲み水になっているのです。また、桜はまだ先の札幌の春ですが、よく探すと春を告げる花があるんです。さて、新年度の学級開きのネタにぜひご活用ください!

豊平溪ダム 札幌の水瓶…豊平峡ダムに行ってきました!

わたしたちが毎日飲んでいる「水」の大本になる「豊平峡ダム」。冬の豊平峡はとても寒く、静かで、ダムの水の表面も凍っていました。そんなダムの横にある管理支所で働く職員の方に、お話を伺いました!

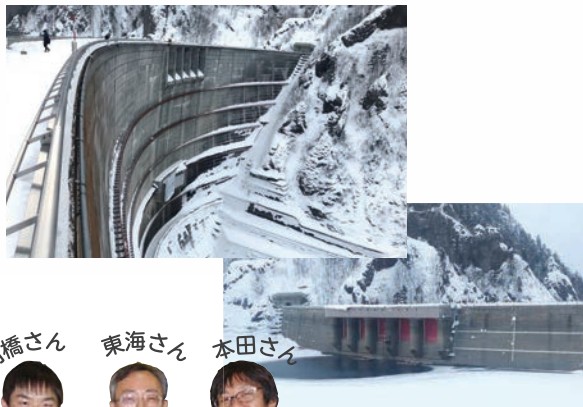
Q ダムにはどれくらいの水が貯まりますか?

ダムには札幌ドーム約30杯分の水を貯めることができます。冬の間は、雪になるためダムに入る水の量が少なくなり、その間、飲み水などでダムの水をたくさん使くと、水位が低下していきます。しかし、春になるとたくさんの雪どけ水が入ってくるため、それを貯めることで、夏場の使用に備えているんです。

Q ダムにはどんな役割があるんですか?

ダムには大きく3つの働きがあります。

- 1 **生活用水の供給**。定山溪ダムと合わせて、札幌市の水の8割以上を賄っています。ですから、水がなくならないようにダムに水を貯めておき、一年を通じて安定して供給できるよう管理しています。
- 2 **洪水を防ぐ**。実は豊平峡ダムは昭和36年、37年の洪水をきっかけに建設されたダムになります。たとえば、春先は雪どけ水が多くなりダムがなればどんどん川の水が増えます。そこに豪雨がくれば洪水になってしまうことがあります。ダムはそれを防ぐために水を貯めておき、川に流す水の量を調節しているのです。
- 3 **水力発電**。豊平峡ダムから北海道電力の豊平峡発電所までの6.7kmのトンネルと落差221mを利用して水を送り発電を行っています。そうして作られた電力は札幌市内の家庭に送電されています。



高橋さん 東海さん 本田さん

お忙しい中ありがとうございました!最後は話題の「ダムカード」をいただきました!



取材協力:北海道開発局札幌開発建設部

雪どけ水はわたしたちの水道水に!

ダムから川に流された水は豊平川などを流れ、各地の浄水場が水道水にするために取水します。そこで、札幌市の給水能力の約80%を賄う札幌市最大の白川(しらいかわ)浄水場にもお邪魔してきました!

Q 札幌市の水道の特徴は?

札幌市の水源の98%は豊平川です。この水源は1500m級の山々にあり、そこには雪が夏場まで残っており、少しずつ雪どけ水が川に供給されていきます。ですから、ダムと雪のおかげで水不足の心配はありません。また、水源は国立公園や国有林野内にあるためきれいで安全な水なのです。



Q 札幌市の水のおいしさの秘密は?

札幌市の水は雨や雪どけ水が森林の地中を通る時においしさにつながるミネラルを適度なバランスで含みます。河川水の水質が良好なために消毒に使う塩素の量が少なく、また水温が低いこともおいしさの秘密なんです。



Q 浄水場ではどんなことを行っていますか?

浄水場では51項目の水質基準を満たした安全で信頼できる水道水を製造しています。中央管理室では24時間水源の様子や水質のデータを監視しています。ヤマメの状態から河川水の異常の有無も確認しているんです。



関さん 鈴木さん 富田さん



なるほど!さっぽろの水のおいしさがよくわかりました!水を飲みたくなりますね!

取材協力:札幌市水道局白川浄水場



春の妖精～スプリング・エフェメラル～

「スプリング・エフェメラル」と呼ばれる植物を知っていますか?ほかの植物がまだ眠っている早春に花を咲かせて、ほかの植物や樹木が茂る頃には地上での活動を終えてしまう草花たちのことです。スプリング・エフェメラルとは、直訳すると「はかないもの」という意味で、「春の妖精」とも呼ばれています。

写真のスプリング・エフェメラル(春の妖精)は、札幌市内の公園や野原でも見ることができます(写真①エゾエンゴサク、②フクジュソウ、③ニリンソウ)。このほかにも、カタクリ・キクザキイチゲ・アズマイチゲ等が見られます。

札幌にも、春の妖精をむかえる季節が近づいています。わずか2ヶ月余りで地上から姿を消してしまう、そんなはかなく可憐な春の妖精を探しに、外出してみませんか。



①エゾエンゴサク



②フクジュソウ



③ニリンソウ

写真提供: 旭山記念公園 小林 嶺さん

Q&A

Q.冬を学ぶ授業があるの?

A. 札幌市では、小学生に札幌の雪対策や冬の暮らし・マナーについて理解を深めてもらうために、各区の土木センター職員による雪体験授業を実施しています。

雪体験授業は、平成27年度から本格的に始めた取り組みで、札幌の冬や除雪について説明する基礎講座と、除排雪や冬みちに関わる各種体験を組み合わせで行っています。

【基礎講座】
出前講座(1時限)

札幌の冬や除雪について

体験講座(1時限)

- ・砂入りペットボトル製作体験
- ・除雪車試乗体験
- ・通学路危険場所マップ
- ・密着!除雪センター24時
- ・電話説明体験
- ・高齢者雪かき体験
- ・除雪体験・啓発ポスター制作

帰宅後

おうち講座



除雪車試乗体験[写真提供:厚別区役所]



通学路危険場所マップ[写真提供:手稲区役所]

授業をサポートする資料は、ここ!

紙芝居「さっぽろの除雪おうち講座」は雪体験授業を受けた児童へ配布しています。ご興味のある方は、お近くの土木センターまで!



このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

[ホームページ] <https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

札幌雪学習 🔍 検索

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!